

なんでやねん

発行責任者 意橋 忠

No.26

厳しい結果でした 1学期期末試験

西日本が豪雨に襲われ、試験日程の変更が余儀なくされた期末試験でした。コンディションの調整がうまく出来なかったのか、成績は厳しい結果でした。

大問Ⅰは、古代文明の地図上の位置、特徴を示す図版を選択する問題を中心に出題しました。文字だけを暗記しようとしていた人が多かったように感じました。資料をしっかりと見ながら学習することの大切さをつかみ取ってください。

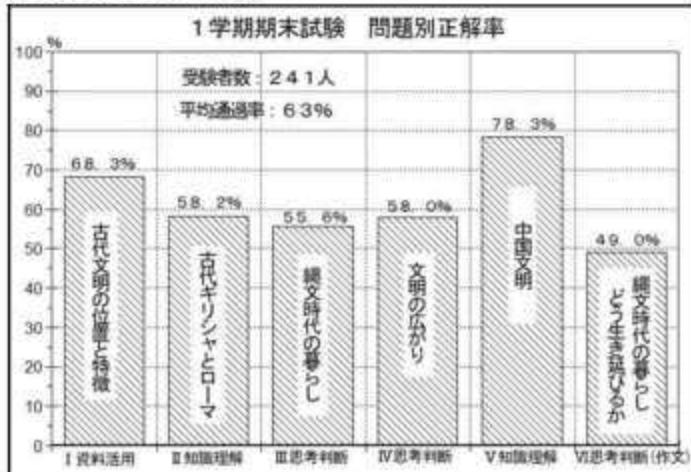
大問Ⅱは、古代ギリシャとローマ帝国の特徴を理解しているかを試した問題でした。宿題についていたアテネとローマの地図上の位置や周囲の海の名前を答えることができない人が多かったのが残念です。いずれも、ノートからの出題でした。

大問Ⅲは、縄文時代の暮らしについて、様々な視点から考える問題です。「正解は1つだけ」という考え方だとされると、解けない問題です。文章の前後の関係から考えられない「発想」を選び出せるかどうかを試しました。多様な考え方があることを知り、その中でも成り立たないものをしっかりと見極める力が必要です。

大問Ⅳは、古代文明の広がりと日本列島の誕生の因果関係を考えられるかどうかを試した問題です。「単語を覚える」のではなく、歴史全体の流れの中で、その事象(出来事)がどのような役割を果たしたのか、何が原因で、その結果どうなったのか、を常に意識しながら学習してください。ノートの「矢印」はその意味を表しています。

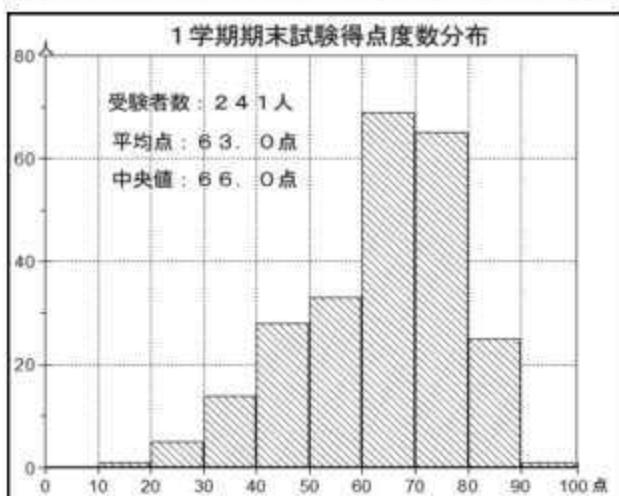
大問Ⅴは、中国文明の特徴を理解しているかを試しました。教科書の文章を中心にして、キーワードを答えさせる問題でした。中間試験から学んだのか、今回の試験では最も正解率が高くなりました。このような問題は、今後も出題します。教科書は必ず自分で何度も読んでおいてください。ノートを読み直すことでも対応できますが。

大問Ⅵは、「作文」です。詳細は別の「なんでやねん」No.27で解説しますが、問題文をしっかりと読み、学んだことを活用して解決策を考えることが重要です。



よみいん しき すいてい こんきょ おほ
ただ、平均余命は個人の死期を推定する根拠にならないことだけは覚えておいて欲

しかったです。多くの人が、平均余命の使い方を誤っていました。30歳まで生きた人の平均余命は10歳を超えたと思われます。つまり、30歳の人の平均寿命は40歳と考えてもいいのです。この点について深く考えなかった人が、「親を見殺しにする」という苦渋の結論を選択したようです。



さらに、縄文時代は台地の上に「むら」を作って暮らしていたことを忘れた、家族だけで問題を解決しようとする狭い視野に陥る答案が圧倒的多数でした。「むら」の人々の協力について触れた人は3人しかいませんでした。とても残念です。

現代人より小柄で短命 40歳で高齢
顔復元の縄文人って？ 質問 なるほど

骨などを使って復元しました。歯から採取したDNAを基に、体を作る設計図となる「ゲノム」(全遺伝情報)を解析し、瞳や肌の色のほか鼻の形などの特徴も再現しました。女性はシミができやすい体质だったことも分かったため、シミが多い肌の様子も再現しています。アルコール分解酵素を持っていているという「内面」も分かったそうです。

Q 縄文人ってどんな人だったの?

A 約1万6500年前~約3000年前の縄文時代に日本列島に住んでいた人たちで、身長は男性が155cm前後、女性は150cm弱だったと考えられます。縄文時代初期は氷河期から温暖な気候へ変わる時期だった

質問 なるほど？

なるほどり　繩文人の頭が精
密に復元されたんだって？



縄文人女性の顔(右)とその
他の顔骨——藤木涼子撮影

A 石川県能登町の遺跡を分析したところ、摩擦熱で効率よく火をおこせる木の道具「火きり臼」が使われていたことが分かりました。同じ道具は北海道でも見つかっており、そこそこ技術が全国で広がっていたようでした。

古代人の女性の顔(右)とその
基の頭骨(左)=荒木涼子撮影



Q 最近の遺跡研究でどんなことが分かったの?

A 石川県能登町の遺跡を分析したところ、摩擦熱で効率よく火をおこせる木の道具「火きり臼」が使われていたことが分かりました。同じ道具は北海道でも見つかっており、おこす技術が全国で広がっていたようです。

Q 現代人との大きな違いは?

A 極めて短命です。平均寿命は男女とも14・6歳だったとの推計もあり、15歳まで生き延びた場合でも平均寿命は31歳程度で、元された40代の女性も当時としては高齢にたるそうです。縄文時代の土偶は乳房や腹などが強調されていることから多産や生命へ祈りを込めていたとも言われています。

Q 狩猟採集生活をしていました。

【資料出所：毎日新聞 2018年(平成30年)3月29日(木)より】

ただし、レイアウトは「なんでやねん」の紙面にあわせて倉橋が編集した。